

備 前 市 施 策 評 価 シ ー ト

施策名 (小項目)	都市交通施設	コード	作成者	役職	都市整備課長
		01-01-04		氏名	平田惣己治
			電話	64-1833	
			このシート作成に要した時間	3.0 時間	

この施策の アピール ポイント	市民生活の利便向上や地域経済の活性化、人と文化の交流に寄与している。
-----------------------	------------------------------------

この施策の 平成24年度の 施政方針	
--------------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	安全で快適に暮らせるまちづくり
	基本施策(中項目)	生活しやすいまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	市民はもとより、観光で備前市を訪れる方々のために安心・安全で快適な都市活動と活力あるまちづくりを促進するため道路、駐車場、歩道などの整備を行っていく。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	本市の都市活動は、地形的な条件からほとんどを自動車交通に依存しており、そのネットワークは国道2号を軸に、国道250号及び国道374号、主要地方道などにより骨格が形成されている。都市計画道路の現況は14路線、約44.4Kmを計画決定しているもののその整備率は、17.6%にとどまっている。安全で快適な都市活動と活力あるまちづくりを促進するためには、国道2号などの骨格路線の整備はもとより、地域内補助幹線道路、駐車場、歩道などの整備が必要。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 都市計画道路については随時、社会情勢等を踏まえ見直しを検討して行く。 幹線街路のうち国、県管理の道路については国及び県に整備を要望する。特に国道2号については、「国道2号整備促進期成会」の関係市町と連携し要望を行なう。 駐車場については、必要に応じて公営駐車場の設置を検討していく。 	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

成果指標	施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値	
			H22	H23	H24			H25	H28
都市計画道路整備率	目標	%	13.0	13.0	18.0	改良済み延長/計画延長 7,810/44,420 = 17.6% 県平均57.0%	H25	18.0	
	実績	%	12.3	17.6	17.6		H28	20.0	
	達成率	%	94.6	135.4	97.8		-	-	
	ベンチマーク						-	-	
市営定期駐車場利用率	目標	%	90.0	90.0	90.0	平均契約区画数/総定期区画数 300区画/340区画=88% (日生260、吉永80)	H25	90.0	
	実績	%	84.0	83.0	88.0		H28	90.0	
	達成率	%	93.3	92.2	97.8		-	-	
	ベンチマーク						-	-	
参考指標	目標						H25		
	実績						H28		
	達成率	%					-	-	
	ベンチマーク						-	-	
参考指標	目標						H25		
	実績						H28		
	達成率	%					-	-	
	ベンチマーク						-	-	

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果
国・県	道路整備についての連携	国・県管理道路の早期整備促進を図る。
国道2号整備促進期成会	構成他市町との連携	市を東西に縦貫する骨格路線である国道2号の整備促進を図る。

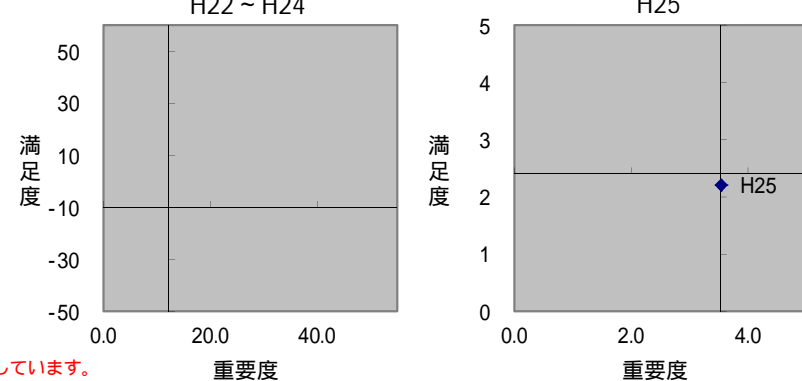
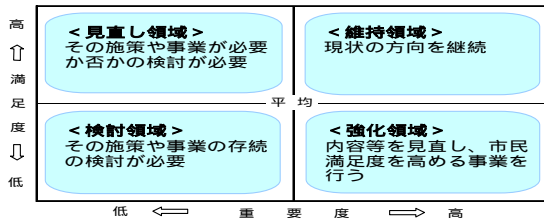
施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い	
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)	
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	3	本施策の主要施設ともいべき都市計画道路の整備率と市営駐車場の利用率の向上は本施策の目的達成に直結するため妥当。	
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	本施策の主要施設ともいべき都市計画道路と市営駐車場の計画・整備は妥当。	
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	都市計画道路については、国・県道の要望活動を強化し市道と併せ整備促進を図っていくが現状では、財政等の要因により困難が予想される。	
進行年度(H25年度)の取組内容 (課題解決状況)		土地区画整理事業内の街路については引続き見直しを検討していく。また架橋事業に伴う頭島の駐車場整備、旧日生病院跡地への駐車場整備の着手に向け準備中。	
翌年度(H26年度)の取組目標		引続き土地区画整理事業区域内の街路について見直しを検討していく。また頭島の駐車場の整備、旧日生病院跡地の駐車場整備を進めていく。	
二次評価者コメント		実現性の低い都市計画道路の廃止縮小により、今後の都市交通施設構築に向けての代替道路を整備していく必要がある。また駐車場については、住民要望や既存施設の利用状況を基に、地域の実情に合った整備、管理を行ってください。	基本施策への 貢献度 3 中立

市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)				3.5
満足度(%)				2.2

横軸に重要度、縦軸に満足度ととり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	幹線道路の未整備箇所や駐車場不足に対する不満・要望の顕れと言え、今後も本施策により整備を推し進めていく必要がある。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

